

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第7部門第3区分
 【発行日】平成16年9月2日(2004.9.2)

【公開番号】特開2002-280846(P2002-280846A)

【公開日】平成14年9月27日(2002.9.27)

【出願番号】特願2001-72619(P2001-72619)

【国際特許分類第7版】

H 03 F 3/60

【F I】

H 03 F 3/60

【手続補正書】

【提出日】平成15年8月22日(2003.8.22)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

第1ないし第4の端子を有し、第1端子に第1信号が入力し、第2端子に第1増幅器の一端が接続され、第3端子に第2増幅器の一端が接続され、第4端子が抵抗を介して接地された第1方向性結合器と、第1ないし第4の端子を有し、第1端子から前記第1信号が出力し、第2端子に前記第2増幅器の他端が接続され、第3端子に前記第1増幅器の他端が接続された第2方向性結合器とを具備したマイクロ波回路において、入力端および第1出力端、第2出力端を有しその入力端が前記第2の方向性結合器の第4端子に接続され、第1出力端から第2信号が出力するスイッチ回路と、このスイッチ回路の第2出力端に接続された抵抗とを設けたことを特徴とするマイクロ波回路。

【請求項2】

第1増幅器および第2増幅器が同じ特性である請求項1記載のマイクロ波回路。

【請求項3】

第1増幅器および第2増幅器に印加するバイアス電圧の大きさを切り替えできるバイアス回路を設けた請求項1記載のマイクロ波回路。

【請求項4】

スイッチ回路の入力端と第1出力端が接続された第1状態から前記入力端と第2出力端が接続された第2状態への切り替えと、第1増幅器および第2増幅器に印加するバイアス電圧の大きさの切り替えとを連動させるバイアス制御装置を設けた請求項1記載のマイクロ波回路。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

【課題を解決するために手段】

本発明は、第1ないし第4の端子を有し、第1端子に第1信号が入力し、第2端子に第1増幅器の一端が接続され、第3端子に第2増幅器の一端が接続され、第4端子が抵抗を介して接地された第1方向性結合器と、第1ないし第4の端子を有し、第1端子から前記第1信号が出力し、第2端子に前記第2増幅器の他端が接続され、第3端子に前記第1増幅器

器の他端が接続された第2方向性結合器とを具備したマイクロ波回路において、入力端および第1出力端、第2出力端を有し、その入力端が前記第2の方向性結合器の第4端子に接続され、第1出力端から第2信号が出力するスイッチ回路と、このスイッチ回路の第2出力端に接続された抵抗とを設けたことを特徴としている。